

第1部

平成26年度の業務実績に関する評価結果報告

第1 全体評価

1 評価結果（総括）

全ての大項目評価において「評価4 計画どおり進んでいる」と判断したことと踏まえ、平成26年度の業務実績に関する全体評価（総括）は、「中期計画の達成に向け、全体として計画どおり進んでいる。」とする。

次年度においては、第2期の初年度として、政策医療を中心に、さらに高度な症例に対応する等、引き続き、積極的に取り組んでいただきたい。

2 大項目評価の結果

大項目	評価
第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとするべき措置	4 計画どおり進んでいる
第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとするべき措置	4 計画どおり進んでいる
第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとするべき措置	4 計画どおり進んでいる
第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとするべき措置	4 計画どおり進んでいる

(参考)

大項目評価基準	5 特筆すべき進捗状況にある	4 計画どおり進んでいる	3 おおむね計画どおり進んでいる	2 やや遅れている	1 重大な改善すべき事項がある
---------	----------------	--------------	------------------	-----------	-----------------

3 講評

(1) 法人全体

収益の確保については、平成26年度は、医業収益を更に増大させたこと等から、前年度から収益が10.7億円増加し、経常収支では約1.1億円の経常黒字となったことを評価する。

(2) 市立病院

ア 大規模災害・事故対策については、災害医療、救急医療の人材を育成する研修施設として、また、大規模災害時には災害医療派遣チーム（D M A T）の活動拠点として職員待機宿舎機能を備えた救急災害医療センターを完成させたこと等を評価する。

イ 救急医療については、I C Uの運用強化、救急外来人員体制及びヘリポート等、救急受入体制を整備した結果、救急車搬送受入患者数は昨年度から更に大きく増加し、救急告示病院（二次救急医療機関）としての機能を十分に果たしていることを評価する。

ウ 地域医療支援病院の役割として、周辺地域の診療所への訪問活動や地域医療連携カンファレンスの開催など地域の医療機関との連携を強化するとともに、紹介患者事前予約センターの運用による紹介患者が増加した結果、紹介率については、ほぼ目標値どおり、逆紹介率については、目標値を超えたこと等を評価する。

エ 地域がん診療拠点病院の役割として、「ダヴィンチ」によるロボット支援手術を推進するなど、がん診療機能の強化に取り組んだことを評価する。

オ 医療の質の向上に関することについて、第三者評価である公益社団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価を受審し、全88項目中、S 5項目、A 78項目と高い評価を受け、更新することができたこと等を評価する。

(3) 京北病院

ア 在宅療養支援病院の指定への取組、70%以上の病床稼働率及び訪問診療・訪問看護件数が大幅に増加したことを評価する。

イ 介護老人保健施設及び通所リハビリテーションの着実な運営、居宅介護支援事業所の開設等の取組を評価する。

第2 大項目評価

1 「第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」について

(1) 評価結果 ※1

評価4 計画どおり進んでいる

評価結果	5 特筆すべき進捗状況にある	4 計画どおり進んでいる	3 おおむね計画どおり進行している	2 やや遅れている	1 重大な改善すべき事項がある
------	-------------------	-----------------	----------------------	--------------	--------------------

(判断理由)

下記(2)に示すとおり、全ての小項目が「評価A 十分に達成」、又は「評価B おおむね達成」されているため

(2) 小項目評価の結果

評価項目	個数	構成割合
A	21個	84.0%
B	4個	16.0%
C	0個	0.0%
合計	25個	—

(小項目評価結果明細)

小項目	評価結果
1 市立病院が提供するサービス	
(1) 感染症医療	A
(2) 大規模災害・事故対策	A
(3) 救急医療	A
(4) 周産期医療	A
(5) 高度専門医療	A
(6) 看護師養成事業への協力	A
(7) 保健福祉行政への協力	A
(8) 疾病予防の取組	A
2 京北病院が提供するサービス	
(1) へき地医療	A
(2) 救急医療	A
(3) 介護サービスの提供	A

(4) 医療・保健・福祉のネットワークの構築	A
3 地域の医療・保健・福祉サービスの提供機関との連携の推進	A
4 医療の質及びサービスの質の向上に関する事項	
(1) 患者の視点、患者の利益の優先	A
(2) 医療の質の向上に関すること	A
(3) 安全で安心できる医療の提供に関すること	B
(4) 患者サービスの向上に関すること	A
(5) 情報通信技術の活用	B
5 適切な患者負担についての配慮	B

小項目評価基準	A 十分に達成	B おおむね達成	C 達成に至っていない
---------	------------	-------------	----------------

※1 大項目評価は、地方独立行政法人京都市立病院機構年度業務実績評価実施要領の規定に基づき、次の基準で評価を行っている。

評価5：中期計画の実現に向けて、特筆すべき進捗状況にある。

（評価委員会が特に認める場合）

評価4：中期計画の実現に向けて計画どおり進んでいる。

（すべての小項目がA又はB）

評価3：中期計画の実現に向けておおむね計画どおり進んでいる。

（A又はBの小項目の割合がおおむね9割以上）

評価2：中期計画の実現のためにはやや遅れている。

（A又はBの小項目の割合がおおむね9割未満）

評価1：中期計画の実現のためには重大な改善すべき事項がある。

（評価委員会が特に認める場合）

なお、上記小項目の割合は、評価の際の目安であり、評価委員会は、A、B、Cの評価の構成割合やその内容を総合的に判断して評価を定めるものとする。

※2 当該小項目の年度計画に占める軽重を評価により適切に反映するため、評価に際しては各小項目にウェイトを設定している。（小項目評価結果明細）の網掛けのある項目は「2」、ない項目は「1」として、個数及び割合を算定している。

2 「業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するため取るべき措置」について

(1) 評価結果

評価4 計画どおり進んでいる

評価結果	5 特筆すべき 進捗状況に ある	4 計画どおり 進んでいる	3 おおむね計 画どおり進 んでいる	2 やや遅れて いる	1 重大な改善 すべき事項 がある
------	---------------------------	---------------------	-----------------------------	------------------	----------------------------

(判断理由)

下記(2)に示すとおり、全ての小項目が「評価A 十分に達成」、又は「評価B おおむね達成」されているため

(2) 小項目評価の結果

評価項目	個数	構成割合
A	11 個	52.4 %
B	10 個	47.6 %
C	0 個	0.0 %
合計	21 個	—

(小項目評価結果明細)

小項目	評価結果
1 業務運営の改善に係る仕組みづくり	B
2 迅速かつ的確な意思決定を行うことができる組織の構築	B
3 医療専門職の確保とその効率的な活用	
(1) 医療専門職の確保とその効率的な活用	A
(2) 医師	A
(3) 看護師	A
4 職員給与の原則	B
5 人材育成	
(1) 専門知識の向上	A
(2) 医療経営、医療事務に係る専門知識の向上	B
(3) 病院事業理念の更なる共有化、人事評価制度の構築	A
6 人事評価	A
7 職員満足度の向上によるサービスの質の向上	B

8 ボランティアとの協働や市民モニターの活用

B

小項目 評価基準	A 十分に達成	B おおむね達成	C 達成に至っていない
-------------	------------	-------------	----------------

3 「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」について

(1) 評価結果

評価4 計画どおり進んでいる

評価結果	5 特筆すべき 進捗状況に ある	4 計画どおり 進んでいる	3 おおむね計 画どおり進 んでいる	2 やや遅れて いる	1 重大な改善 すべき事項 がある
------	---------------------------	---------------------	-----------------------------	------------------	----------------------------

(判断理由)

下記(2)に示すとおり、全ての小項目が「評価A 十分に達成」、又は「評価B おおむね達成」されているため

(2) 小項目評価の結果

評価項目	個数	構成割合
A	5 個	71.4 %
B	2 個	28.6 %
C	0 個	0.0 %
合計	7 個	—

(小項目評価結果明細)

小項目	評価結果
1 収益的収支の改善	
(1) 収益の確保	A
(2) 適正かつ効率的な費用の執行	A
(3) 運営費交付金	A
(4) その他	B
2 安定した資金収支の実現	A
3 経営機能の強化	B
4 資産の有効活用上	A

小項目 評価基準	A 十分に達成	B おおむね達成	C 達成に至っていない
-------------	------------	-------------	----------------

4 「その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置」について

(1) 評価結果

評価4 計画どおり進んでいる

評価結果	5 特筆すべき 進捗状況に ある	4 計画どおり 進んでいる	3 おおむね計 画どおり進 んでいる	2 やや遅れて いる	1 重大な改善 すべき事項 がある
------	---------------------------	---------------------	-----------------------------	------------------	----------------------------

(判断理由)

下記(2)に示すとおり、全ての小項目が「評価A 十分に達成」、又は「評価B おおむね達成」されているため

(2) 小項目評価の結果

評価項目	個数	構成割合
A	5 個	71.4 %
B	2 個	28.6 %
C	0 個	0.0 %
合計	7 個	—

(小項目評価結果明細)

小項目	評価結果
1 市立病院整備運営事業の推進	A
2 コンプライアンスの確保	A
3 戦略的な広報とわかりやすい情報の提供	B
4 個人情報の保護	A
5 関係機関との連携	A
6 地球環境への配慮及び廃棄物の減量、省資源・省エネルギーの推進	B

小項目 評価基準	A 十分に達成	B おおむね達成	C 達成に至っていない
-------------	------------	-------------	----------------